



人を大切にする企業だからこそ、 安心して働ける環境づくりを

株式会社大成ERC(横浜市金沢区)

代表取締役 成瀬 有沙 氏

分かりやすい制度 が後押しに

「がん対策推進企業助成金」を知ったきっかけは、横浜市のLINEやメールマガジンでした。当社では以前から行政制度を積極的に活用しており、「がんと仕事の両立支援につながる就業規則の整備」という分かりやすい制度内容に共感し、活用を決めました。

行政制度の活用そのものが目的ではありません。行政制度を、自社の取り組みが望ましい方向に進んでいるかを確認する指標の一つと捉え、従業員が働きやすい環境づくりに生かしています。

制度導入から 利用促進へ

当助成金を活用し、就業規則の整備やがん検診受診の後押しを行ったことで、従業員から好評の声が寄せられています。

特に乳がん検診の受診費用を補助したことで、正社員の多くが積極的に利用しています。また、制度を整えるだけでなく、従業員への声掛けを行うなど、受診しやすい環境づくりにも取り組んでいます。こうした働きかけが、制度の定着や健康意識の向上にもつながっています。

「人を大切にする」 が企業文化

当社の登録スタッフの8～9割は外国籍で、多様な国や地域の人材が活躍しています。文化や言語の違いがある中でも、一人ひとりに丁寧に向き合うことを大切にしてきました。

「会社は人で成り立っている」という考えのもと、従業員や派遣スタッフが安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。助成金を活用した就業規則の整備なども、その考えを形にする取り組みの一つです。多様な人材が長く活躍できる職場づくりを今後も大切にしていきたいと考えています。

長く働き続けられる環境づくりの第一歩に。

これから取り組む
企業へのメッセージ

企業が長く続いていくためには、従業員が長く働き続けられる環境づくりが大切です。そのためにも当助成金の活用は非常に有効だと思います。

私たちも初めて行政制度を活用した際は戸惑うこともありましたが、取り組む中で制度の良さを実感してきました。

当助成金は、方向性が明確で活用しやすい制度でした。従業員のための環境整備のきっかけとして、まずは一歩踏み出してみたいと思います。

企業紹介：株式会社大成ERC(神奈川県横浜市金沢区福浦1-7-13 2F)

創立56年を迎えた株式会社大成ERCは、人材総合サービス・経理代行事業を展開しています。「世界中の人びとに愛と情熱をそそぎ幸せな未来を創ります」を経営理念に掲げ、特に外国人材に特化した人材サービスを提供しています。

登録スタッフの8～9割を外国籍人材が占め、多様な国や地域の人材が活躍しています。人と企業をつなぐことを使命に、働きやすい職場環境づくりにも力を入れています。

